

求める学生像

法学部では、法学や政治学を学んでいく中で、責任感、倫理観、正義感をもって主体的・協働的に行動し、さらに、物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力を身につけ、将来様々な分野で活躍する人材を養成することを教育目標としています。こうした目標の達成のため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 法学・政治学に関する基本知識と考え方を修得するための基礎的な学力を幅広く身につけている。
- (2) 物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力と市民として必要とされる人権意識を身につけることができる。
- (3) 責任感、倫理観、正義感をもち、社会の担い手として自ら進んで多くの人々と協力し、行動することができる。

入試区分	評価方針	評価内容	知識技能	思考力表現力	主体性協働性
一般選抜 前期日程	法学・政治学を学ぶために必要な基礎学力について、外国語、国語、地理歴史・数学の筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜 中期日程	法学・政治学を学ぶために必要な基礎学力について、外国語、国語の筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜(前期日程) 大学入学 共通テスト 併用方式	法学・政治学を学ぶために必要な基礎学力について、外国語の筆記試験と共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	◎	
大学入学 共通テスト 利用型入試	法学・政治学を学ぶために必要な基礎学力について、外国語、国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	○	
公募制 推薦入試 【教科科目型】	法学・政治学を学ぶために必要な基礎学力、高等学校における学習状況、法学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、教科科目の試験、高等学校の調査書、志願者本人が作成する志望理由書・自己推薦書によって総合的に評価します。	志望理由書・ 自己推薦書		○	◎
		調査書	○	○	○
		教科	◎	○	
系列校 推薦入学	法律・政治問題への広い興味と関心、高等学校における学習状況、課外活動、系列校としての高大接続活動への意欲的な取組み、法学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と小論文によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
指定校 推薦入試	法律・政治問題への広い興味と関心、高等学校における優れた学習状況、課外活動への意欲的な取組み、論理的思考力、表現力等を、出願書類、小論文の成績によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文	○	◎	
高大連携 協定校 推薦入学	法律・政治問題への広い興味と関心、高等学校における優れた学習状況、課外活動、協定校としての高大接続活動への意欲的な取組み、法学部行事への参加等、法学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と高大接続活動および口頭試問によって評価します。	出願書類	○	○	○
		高大接続活動		○	◎
		口頭試問	○	◎	○
スポーツ 推薦入試	法律・政治問題への広い興味と関心、高等学校における学習状況、スポーツに対する意欲的かつ継続的な取組みと資質および戦績、法学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と筆記試験の成績および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
		面接		○	◎
外国人 留学生入試	法学・政治学を学ぶために必要な日本語の能力、法律・政治問題への広い興味と関心、日本の高等学校に相当する教育機関における学習状況、法学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と日本留学試験および面接によって評価します。	出願書類	◎	○	○
		面接		○	◎